

記入例

第3号様式（第8条関係）

武蔵野市創業資金融資あっせん申請書

創業

創業前で未確定の項目がある、会社の実印をまだ作成していない等の場合は、お問い合わせください。

市役所産業振興課 電話0422-60-1832

消せるボールペン、修正液等は使用できません。二重線の上に実印を押印の上、訂正をお願いします。

申請書は同じものが3通必要です。1通は本書、2通はコピーでも結構です。ただし、実印はコピー後に押印してください。

法人名又は屋号の欄
個人事業の方で特に屋号がない場合は空欄で結構です。

代表者名又は個人名の欄
法人の方は、代表者名をご記入のうえ、会社の実印を押印してください。個人事業の方は、氏名をご記入のうえ、個人の実印を押印してください。

本店所在地又は個人住所
法人の方は、登記上の本店所在地をご記入ください。登記前の場合は、別途、本店所在地を確認できる書類をご提出ください（賃貸契約書コピーなど）。個人事業の方は、住民票上の住所をご記入ください。

事業所（予定地）
主たる事業所の住所をご記入ください。事業場所が本店所在地や自宅以外の場合は、別途、事業場所を確認できる書類をご提出ください（賃貸契約書コピーなど）。

許認可 資格の欄
営んでいる又はこれから営む予定の事業すべてについて、許認可や資格等の必要性をご確認ください。

借入希望金額の欄
併用の場合は内訳欄もご記入ください。なお、個人タクシーの方は400万円（設備のみ対象）を目安としてください。

償還希望期間の欄
運転・併用の場合は、5年以内、設備の場合は、7年以内 ※個人タクシーの方は4年以内を目安としてください。

借入時期の欄
申請から1か月半後を目安としてください。

連帯保証人の欄（個人事業の場合は原則、不要）
原則、申請する法人の代表者1名の方が連帯保証人となります（代表者が2名以上の場合は連名）。住所が謄本と異なる場合は現住所を確認できる書類（住民票、運転免許証コピーなど）を添付してください。

武蔵野市長 殿

武蔵野市中小規模事業者事業資金の融資あっせんを受けたいので、下記のとおり申請します。
なお、武蔵野市中小規模事業者事業資金融資あっせん条例第7条の規定により融資に係る利子の補給を受ける場合は、その利子の補給を受ける期間において、私及び私が代表する法人の市税等の滞納の有無及び期間について、武蔵野市長が公簿等により確認することに同意します。

記

Main application form with fields for applicant info, business details, and financial requirements. Includes a red circular stamp for the representative's seal.

Loan details section including borrowing amount, interest, and repayment schedule.

Joint guarantor information section.

市記入欄

[利用者番号: ] 利用状況: 1 新規 2 完済 3 返済中 (ア 一般 イ 特別 ウ 創業) 0 その他

申請日: 和暦 年 月 日

申請日の欄（記入日ではありません）
窓口にて申請書類が受理された日付となりますので、未記入のままお持ちください。

事業内容の欄
事業の内容をわかりやすくご記入ください。複数の事業を営んでいる場合は売上高が大きい順にご記入ください。

役職の欄
個人事業の方は空欄で結構です。

生年月日の欄
法人の方は、代表者の方の生年月日を、個人事業の方は、ご自身の生年月日をご記入ください。

資本金の欄
医業の方及び個人事業の方は空欄で結構です。

創業日の欄
創業前の方は、創業予定月をご記入ください。

従業員数の欄
パートやアルバイトであっても事業運営上不可欠な従業員は人数に含めてください。

開業届又は登記の欄
近日中に届出予定の方は予定日をご記入ください。

資金使途の欄
「原材料仕入」、「人件費」、「賃貸物件の改装工事費」など、具体的に記入してください。

返済方法の欄
未記入のまま申請窓口へお持ちください。窓口にてご記入いただきます。